

月刊

あなたにこの本を！

令和6年8月号

大阪市立図書館「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの（ ）内の番号は、大阪市立図書館書誌IDです。



ことばをあつめて

—ある幼稚園の図書室のおはなし—



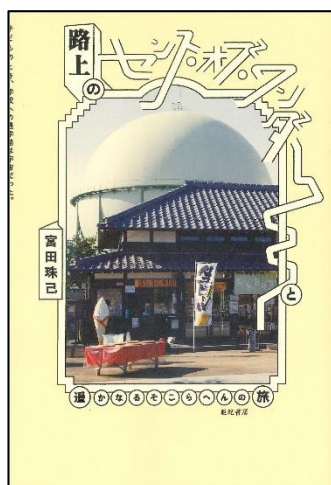
佐藤聖子 著

幻冬舎メディアコンサルティング

1500 円 (0015437732)

ジャンル：子どもの成長のために

国語教師である著者が、幼稚園の図書室で読み聞かせをしていた9年間の記録。手書きの図書室だよりや絵本リストといった資料とともに、「手話もことばだね」「どうして、鬼は力持ちなんだろう」など、子どもたちから受け取る素直なことばの数々が、温かい筆致でつづられる。「ことばでたくさんの誰かとつながっていた」と著者は本書の執筆を通して気づいたという。かつて子どもだったすべての人に、自分のことばで表現する大切さを改めて教えてくれる。〔017〕



路上のセンス・オブ・ワンダーと

遙かなるそこらへんの旅



宮田珠己 著

亜紀書房

2000 円 (0015450546)

ジャンル：暮らしにうるおいを

コロナ禍でご近所散歩にめざめた作家が、編集者との東京散歩で心奪われたものを紹介した。ミニチュアの街めいて愛らしい「交通公園」、雑木林に密集する異様な鉄塔、ビルの隙間にびっしり巣食うエアコンの室外機など、大自然に Wonder(驚き)を見出すレイチェル・カーソンの「センス・オブ・ワンダー」ではない、人工物だらけの Wander(散歩)の中で異彩を放つ光景をめぐ。愉快なつぶやきと豊富な写真には、身近に潜む楽しみを探すヒントがあふれ、新たな目線で近場を散策してみたいくなる。〔291.36〕

週末の縄文人



縄、文 共著

産業編集センター

1600 円 (0015407071)

ジャンル：歴史・文化に親しむ

同じ会社に勤務する二人が、週末だけ文明から離れ、自然にあるものだけで縄文人の生活を再現するという挑戦の記録。縄文土器作りに挑戦するも、何度も失敗しては修正を繰り返して、時に考古館の学芸員に教を乞いながら、2年かけてようやく完成させる。複雑な装飾の土器を作る縄文人の技術力、今ある道具の便利さが感じられる。写真を見るだけでも楽しめ、最終的には江戸時代まで文明を進めたいという彼らの夢を応援したくなる一冊。[210.25]

ケアしケアされ、生きていく



竹端 寛 著

筑摩書房

860 円 (0015428542)

ジャンル：子どもの成長のために

「迷惑をかけるな憲法」に支配されてはいませんか？ 人に迷惑をかけるなという規範の裏にあるのは、自己責任論や「標準」から外れた者を排除する構造だという。この規範から解放され、だれもがケアし合う社会を作る方法を考える。福祉社会学者の著者が、過去の自分自身を省みながら、自分へのケアの大切さや互いの尊厳を尊重するというケアの根幹についてもわかりやすく解説する。身近な誰かとの関係に悩むすべての人に指針を示してくれる。[361.5]

アイヌもやもや ー見えない化されている「わたしたち」と、
そこにふれてはいけない気がしてしまう「わたしたち」の。ー



北原モコットウナシ 著 田房永子 漫画

303BOOKS

1600 円 (0015458294)

ジャンル：知識・教養を深める

「アイヌに会ったことがない」という言葉は、素朴に、時に悪意を含み発せられているという。本書は、アイヌや様々なマイノリティに対する差別の構造をわかりやすく解説する。本文に挟まれる、アイヌのルーツをもつ高校生を主人公とした漫画は、暮らしの中にある見えにくい差別を浮かび上がらせる。「和民族」や「異性愛者」といった自分の属性を特別に意識することの少ないマジョリティの優位性についても指摘した。もやもやをときほぐし、差別に抗する手立てを示す。[316.81]

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会が推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページ「あなたにこの本を！」でご覧いただけます。



「あなたにこの本を！」に選んだ図書の書誌データと紹介文を、オープンデータとして公開しています。

1冊ずつにジャンルと紹介文をつけていますので、ご活用ください。

https://www.oml.city.osaka.lg.jp/?page_id=413